



平成18年3月期 第3四半期財務・業績の概況(非連結)

平成18年2月10日

上場会社名 株式会社 加藤製作所

(コード番号：6390 東証第1部)

(URL <http://www.kato-works.co.jp>)

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 加藤 公康

問合せ先責任者 役職名 執行役員財務部部长 氏名 向井 賢一 TEL (03) 3458 - 1130

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無： 有
法人税等の計上基準及びその他影響額が僅少なものについては、一部簡便的な方法によっております。
- ②最近会計年度からの会計処理の方法の変更の有無： 無

2. 平成18年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成17年4月1日～平成17年12月31日)

(1) 経営成績の進捗状況

(単位：百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期	28,180	14.2	1,263	1.5	1,359	30.6	930	66.7
17年3月期第3四半期	24,680	7.5	1,245	—	1,040	—	558	—
(参考)17年3月期	35,232	3.2	1,588	△ 8.1	1,349	6.8	862	—

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年3月期第3四半期	15.86	—
17年3月期第3四半期	9.51	—
(参考)17年3月期	14.70	—

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期の業績につきましては、国内売上高は、買い替え需要が旺盛で、荷役機械の売上が引き続き好調に推移し前年同期比8.0%増の211億4千7百万円となりました。

輸出売上高は、世界的な需要拡大を背景に、荷役機械、建設機械とも増加したことにより前年同期比38.1%増の70億3千3百万円となりました。

その結果、全体の売上高は前年同期比14.2%増の281億8千万円となりました。収益につきましては販売価格及び金融収支の改善に努めたことにより、経常利益30.6%増の13億5千9百万円、四半期純利益66.7%増の9億3千万円となりました。

(2) 財政状態の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	64,718	27,115	41.9	462.35
17年3月期第3四半期	58,929	25,766	43.7	439.26
(参考)17年3月期	58,993	26,067	44.2	444.41

【キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第3四半期	3,048	△ 168	△ 1,037	10,146
17年3月期第3四半期	809	△ 385	△ 3,030	6,276
(参考)17年3月期	2,837	△ 451	△ 2,979	8,282

[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

①当第3四半期の財政状態の変動状況

財政状態につきましては、総資産が647億1千8百万円(前期末比57億2千5百万円増加)、負債の部が376億3百万円(前期末比46億7千6百万円増加)、資本の部が271億1千5百万円(前期末比10億4千8百万円増加)となりました。

②当第3四半期のキャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、30億4千8百万円の収入となりました。その主な要因は、棚卸資産が22億7千1百万円増加、売上債権が9億4千9百万円増加したものの、税引前四半期純利益を13億5千1百万円計上したこと、及び仕入債務が47億5千7百万円増加したことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、1億6千8百万円の支出となりました。その主な要因は、工場関係の機械設備等の取得によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、10億3千7百万円の支出となりました。その主な要因は、借入金の返済7億4千1百万円と利益配当金の支払い2億9千3百万円によるものであります。

以上の結果、当第3四半期の現金及び現金同等物は18億6千3百万円増加し、101億4千6百万円となりました。

3. 平成18年3月期の業績予想(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通期	39,000	1,850	1,200

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 20円46銭

[業績予想に関する定性的情報等]

平成17年11月18日に公表しました業績予想に修正はありません。

※業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

<添付資料>

1. (要約)四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期 (平成17年12月31日現在)	前第3四半期 (平成16年12月31日現在)	増 減		(参考) 前 期 (平成17年3月31日現在)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産				%	
1 現金及び預金	10,146	6,276	3,869		8,282
2 受取手形	23,562	22,890	672		21,746
3 売掛金	8,700	8,525	175		9,505
4 棚卸資産	11,344	11,096	247		9,073
5 その他	1,228	932	295		970
貸倒引当金	△ 354	△ 314	△ 40		△ 414
流動資産合計	54,628	49,407	5,220	10.6	49,163
II 固定資産					
1 有形固定資産	5,518	5,608	△ 89		5,559
2 無形固定資産	95	90	4		107
3 投資その他の資産	7,029	6,417	611		6,756
貸倒引当金	△ 2,553	△ 2,594	41		△ 2,594
固定資産合計	10,089	9,521	568	6.0	9,829
資産合計	64,718	58,929	5,789	9.8	58,993
(負債の部)					
I 流動負債					
1 支払手形	11,927	9,259	2,668		8,296
2 買掛金	4,206	2,797	1,409		3,081
3 短期借入金	11,640	11,212	428		13,612
4 引当金	393	316	76		476
5 その他	1,889	888	1,000		1,054
流動負債合計	30,057	24,475	5,582	22.8	26,521
II 固定負債					
1 長期借入金	4,887	6,005	△ 1,118		3,657
2 退職給付引当金	2,061	2,053	7		2,128
3 役員退職慰労引当金	494	480	14		482
4 その他	101	147	△ 46		136
固定負債合計	7,545	8,687	△ 1,142	△13.1	6,404
負債合計	37,603	33,162	4,440	13.4	32,926
(資本の部)					
I 資本金	2,935	2,935	—		2,935
II 資本剰余金	7,109	7,109	—		7,109
III 利益剰余金	16,345	15,404	941		15,708
IV その他有価証券評価差額金	737	325	411		322
V 自己株式	△ 12	△ 8	△ 3		△ 9
資本合計	27,115	25,766	1,349	5.2	26,067
負債・資本合計	64,718	58,929	5,789	9.8	58,993

2. (要約)四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期	前第3四半期	増 減		(参考)前期
	〔自平成17年4月1日 至平成17年12月31日〕	〔自平成16年4月1日 至平成16年12月31日〕	金 額	増減率	〔自平成16年4月1日 至平成17年3月31日〕 金 額
I 売上高	28,180	24,680	3,499	14.2	35,232
II 売上原価	23,642	20,385	3,256	16.0	29,383
売上総利益	4,538	4,295	242	5.7	5,849
III 販売費及び一般管理費	3,274	3,050	224	7.4	4,260
営業利益	1,263	1,245	18	1.5	1,588
IV 営業外収益	366	143	222	154.9	222
V 営業外費用	270	348	△ 77	△22.4	461
経常利益	1,359	1,040	318	30.6	1,349
VI 特別利益	0	0	0	9.6	0
VII 特別損失	8	6	1	32.2	30
税引前四半期(当期)純利益	1,351	1,034	316	30.6	1,319
税金費用	421	476	△ 55	△11.6	456
四半期(当期)純利益	930	558	372	66.7	862

3. (要約)四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期	前第3四半期	(参考) 前 期
	〔自平成17年4月1日〕 〔至平成17年12月31日〕	〔自平成16年4月1日〕 〔至平成16年12月31日〕	〔自平成16年4月1日〕 〔至平成17年3月31日〕
	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 税引前四半期(当期)純利益	1,351	1,034	1,319
2. 減価償却費	213	226	305
3. 貸倒引当金の増減額	△100	△50	49
4. 退職給付引当金の増減額	△67	△15	59
5. 役員退職慰労引当金の増減額	11	△314	△312
6. 受取利息及び受取配当金	△14	△31	△62
7. 支払利息	217	279	367
8. 為替差損益	△83	42	9
9. 割賦販売前受利息の増加額	390	296	586
10. 固定資産売却・除却損	8	6	30
11. 有形固定資産売却益	△0	△0	△0
12. 売上債権の増減額	△949	2,938	2,650
13. たな卸資産の増加額	△2,271	△2,670	△646
14. 仕入債務の増減額	4,757	△779	△1,459
15. 未払費用の増減額	△4	38	8
16. その他	△125	98	278
小 計	3,333	1,099	3,182
17. 利息及び配当金の受取額	14	31	62
18. 利息の支払額	△217	△279	△367
19. 法人税等の支払額	△82	△40	△40
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,048	809	2,837
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 有形固定資産の取得による支出	△160	△377	△435
2. 有形固定資産の売却による収入	0	1	10
3. 無形固定資産の取得による支出	△7	△9	△26
4. 投資有価証券の売却による収入	0	—	—
5. その他	0	0	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△168	△385	△451
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 短期借入金の純減少額	△1,700	△1,355	△805
2. 長期借入れによる収入	2,600	100	100
3. 長期借入金の返済による支出	△1,641	△1,478	△1,977
4. 自己株式の取得による支出	△2	△3	△3
5. 配当金の支払額	△293	△293	△293
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,037	△3,030	△2,979
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	21	5	△0
V 現金及び現金同等物の増減額	1,863	△2,599	△593
VI 現金及び現金同等物の期首残高	8,282	8,876	8,876
VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	10,146	6,276	8,282

4. 部門別売上高

(単位：百万円)

期 別 部門別	当第3四半期 〔自平成17年4月1日〕 〔至平成17年12月31日〕	比 率	前第3四半期 〔自平成16年4月1日〕 〔至平成16年12月31日〕	比 率	前 期 〔自平成16年4月1日〕 〔至平成17年3月31日〕	比 率
		%		%		%
荷 役 機 械	16,710	59.3	15,078	61.1	21,280	60.4
建 設 機 械	8,642	30.7	7,092	28.7	10,266	29.1
そ の 他	2,828	10.0	2,509	10.2	3,684	10.5
計	28,180	100.0	24,680	100.0	35,232	100.0
(うち輸出額)	(7,033)	(25.0)	(5,092)	(20.6)	(7,672)	(21.8)